

バストス週報

第1641号
昭和五十二年十一月二十日
月曜日出行
Diretor
Koiti Mori
Redator
Shoho Miyatake
Rua 10 de Novembro 882
C. Post. 112
BASTOS
CEP, 17690
Fone; 340
E. S. P.
Annual
Cr: 井
230.00
前金
Adiant.

鶏鳴 45

やくざ

何もしないで遊んでいろ人間を「やくざ」というのだぞうだが、一説にはバクチウチの徒を「やくざ」ともいうようである。何もしないわけでもなく、土方をしたり、大王、左官をしたり、その他ありふれた仕事をしている者もあるが、それは表向で、内実は、どこぞの親分に台し抱えられてはいる身分が多い。メシは食わせこもらうが、小遣金は稼がなくはならぬから、バクチをやったり、弱い商人をゆすったり、喧嘩を売って相手をおどして金をとったりする。夜店商人の場割りややって手数料をかせぐ連中もある。彼らは大抵、向う見事で、喧嘩早く、短刀の一本くらい常に懐中しており、相手を刺すくらい平気である。警察につかまり、刑により監獄に行くのはへいちゃらである。刑務所に行くことを彼らは名誉としているし、仲間に尊敬される。全く吾々の社会とは別な世界といことだろう。

去る八月の上旬、神戸の山口組の親分、田岡組長か二人の仔分をつれて表口からこっそり京都のナイトクラブへ飲みに行った。どうしてこれを嗅ぎつけたものか、同じく神戸の及山口組の松田組の若い者鳴海清がかねて狙っていたらしく、そのクラブに入りこみ、ピストルで狙撃して逃げた。

田岡組長は撃れたが、急所はずれて一命は助った。

犯人鳴海はあちこちで隠れまわったが、警察は八方手をつくしても捕えられず、鳴海清は死体となって六甲山麓の鈴谷で発見された。

松田組は、山口組の復讐を怖れて鳴海清を殺して前記の場所に捨てたのである。

山口組と松田組は、四年前にも大喧嘩があり、数百人の「ならず者」がピストル、白刃でたたかい、市民に大迷惑をかけた。大阪でやったので、大喧嘩争という名が残った。こんどは戦争になるんじゃないかと市民は心配した。

鳴海に京都で田岡組長が狙撃された時、四国九州、関西各地から山口組の博徒が数百人かけ

HOTEL PRIMAERA

Rua Pres. Vargas- 271, C. Post. 60, Fone; 92. Bastos, S.P.



御旅館、プリマウエル、
ホテル・ル・森川

邦函六〇番
電話九二番

FLORA BASTOS
T. MORIMOTO & FILHOS LTDA.
Rua Duque de Caxias- 524, C. Post. 171, Fone; 29. Bastos

森元苗木本舗

電話二九番

農林省公認苗木専門農園

果樹の苗木類一切、並木用樹苗、植林用庭園樹、黒松、赤松等日本松苗色々鉢植用、盆栽用の苗木、花の咲く木、椿、サクラ、モクセイ、モクレン、バラ、ボケ、キリンマ、サツキ、ツツジ、ヒイラギ、蘭、サマンバイアの各変種、その多、苗木に関する一切の御相談に応じます

つりたというが、まあまあとだめで帰したらしい。山口組という組織は全国に五百数十支部があり、一方とも二万ともいわれる支部員が居るので、彼らが本部の命令で集って来たら、ほんとうの戦争になってしまう。

吾々は、このことを思うのだが、こういう馬鹿々々しい組織が日本以外に存在するものだろうか。日本では通説によると、明慶手間江戸に

橋随院長兵衛 という人入れ稼業があり、町奴として有名であつたが、当時の悪旗本と大喧嘩をやり、水野十郎左衛門という旗本の邸へ迎えられ、入浴中謀殺されたが、これが芝居や映画となつて、パンズインといえは誰知らぬものな

き侠客となり、日本侠客第一号である。由来三百余年の今日まで「博徒」といふれ、親分が相ついであらわれたが、世界二大戦後急速に全国隅々に「やくざ」が根を張つたが、今から十三年前山口組が暴力で小博徒を組み伏せ、次第に勢力をのばして前記の如く、全国に五百以上の山口組支部をつくつたのである。

資源はクラブ・シネマ・温泉・船舶・運輸、その他金になることなら大低のことに手を出す。何しろ一万以上の仔分を養つて行かねばならぬので、ゆすり、かたりだけでは足りぬのである。

こういふ「やくざ稼業」といものが日本以外の国にもあるだろうか。多分ないと思うが、ブラジルにも三人五人組んでピストル強盗をやつたり、トロンバシンニヤなど、カツパライはあるが「やくざ」団体のあることは知らぬ。

朝鮮、支那にも行ったが、泥棒は居つたが、「やくざ」団体はいきいたことがない。すると日本人の血の中に「やくざ」的なものが流れてゐるのだろうか。「やくざ」的な人物は、どの国にもいるが、さういふ者が集つて協同組織を作ることをしないだけかも知れない。

私が少年時代(十七歳)の時東京へ遊びに行つたことがあつた。親戚の従兄が「浅草だとか上野へ一人で行くな。一人で行く時は気をつけな。不良につかまらんよう、相手がぶつつかつて来ても、あいてにするな」と注意してくれた。もう何十年も前にすでに不良少年が五人、七人と組んで弱い者を狙つて、ゆすりやかたりをする者が多かつたようだ。一か月ほど東京見物をしたが、幸に不良にからまれたり、スリにやられたりしたことはなかつた。こつちか貧乏くさい身なりだつたからだろう。

田岡親分が京都で狙撃された時、神戸の警察では、危険と見て、神戸の自邸へ移し、数十人の警官を武装させて防衛した。松田組に殴り込みをかけないよう、手出しをせぬように警戒したのだが、すでに二発ピストルを打ち込んだ者があるし、松田親分の乗るヘリコプターに爆弾をしかけたのも発見されたそうだ。今のところけんかは二、三年先きだろうと見られている。やくざかいな「やくざ」渡世もあるもんだ。(了)

系 立百



眼科専門

眼科一般 眼鏡の度測定
眼科手術、眼科整形
診療時間

日曜日と祭日以外は毎日
午前八時から十二時まで
午後二時から六時まで
I N P S 受付付きます。

バストスの皆様へ
バストスへ出張が出来なく
なりましたので、遠路御足
労ですがツパン診療所並
おいて下さるようお願
い申し上げます

Dr. Luz Carlos Alves Negrão
Dr. 海野 勲

Clinica e Cirurgica de Olhos
Prescrição de oculos e lentes de contato
Rua Carijos nº 278 - TUPÃ - Fone 2903

INSTITUTO DE OFTALMOLOGIA DE TUPÃ

ツパン市 電話二九〇三番

キューバとカストロ

A カストロがキューバの前政権トルフィロを追っけらつて共産政権を樹てから二十年くらい経つたが、国内に政敵が居らんからいいやなもの、自分でも方々飛び歩かし、アフリカなどまでキューバ兵を派遣してき、たいしたやつやなあ。

B、英雄だか豪傑だか、わけがわからん。アフリカへ派兵する以前、南北朝鮮の再統一運動にも手を出したというし、ベトナムにも物資(医薬品?)を送つたりしたことがある……。

A どんだけ他国、アシアへまで手出したこと知らんだな。反アメリカというか、反民主というか、社会主義再興の握手と協力のために、どこへでも援助にいくんだね。えらいやつというか、出しゃばりというか、わけがわからん。

B わしが不忠に思うのは、キューバ兵を正式に送りこむのではなく、義勇兵という名目で送り込むにしても、一万二万ともなれば、相当費用もかかるだろうが、自国から持ち出すのだから、という点だ。ソ連からでも出るのかなと

思ったら、カストロ首相が外国のシマナリストとの対談で、ソ連からたのまれてやっっているのじゃない、といつている。アフリカ諸国の内戦や、独立戦に参加したのは、金儲けのためじゃなく、たのまれてやっただけでもない。援助をたのまれたのは、アンゴラの新政府がサイール軍と南阿軍に攻撃されて国土の三分の三ばかり荒らされた時だった。その時武器と教官は送ったが、派兵はしなかった。だがアンゴラの首府ルアンタ北方二十五キロまでサイール軍が南下し、南方から南阿軍が北上して、アンゴラ兵訓練キャンプが危くなり、キューバ人が殺されたので、止むを得ず立ち上ったわけだ。

各地の戦いで、サイールや南阿兵を追っ払ってアンゴラの独立を援助したのだ。とカストロはいつて居る。

そりゃアフリカの南部であればいる一方、紅海方面ではエチオピアの革命に手を貸すやら、ソマリア、エチオピアの国境戦にも介入しているだろう。アメリカもソ連も兵器は送り込んだが、兵員は出してない。米ソが出兵すれば、大戦のキツカけにもなるだろうが、キューバ兵の一万や二万じゃ、文句のいいようがないんだらうな。カストロのやつ、よくも思いきったことやるなあ。とは吾々も思ったが、国連でも別にキューバを詰問しなかった。いや、一寸ばかり質問があつたようだが、キューバ代表は、そんな事実はないと、しらばれていた。

B、そりゃさうだろう、義勇兵としてとびこんだので、国家的な行動じゃないと逃げたわけだ。カストロもいつている。アフリカの内戦にちまっかい出せるような国はキューバだけかそのような決定を行い得る立場にあつたのだと。キューバとしては、アメリカの帝国主義や、ポルトガルの植民主義を粉砕し、革命と解運動を支援するという広範な国際主義をテーゼとしてい

るからだ。アメリカでもソ連でも自国の利益にたらぬことなら減多に手を出さぬが、キューバは主義のために動いている。尤も強大な国へはぶつかつては行かぬところ、ちやんと勘定はしてあるんだな。一寸傍若無人といつてよかろうな。

A、一九七六年だったな。イスラエルを北からシリア、南からエジプトと挟撃したことがあるだらう。あの時シリアはキューバから医薬品器械や要の多数援助を受けているんだ。それから、イスラエルから国土を奪われているパレスチナ、ゲリラなどにもくい込んで居る。ベトナム戦争の時、アメリカの壮丁はベトナム行きを

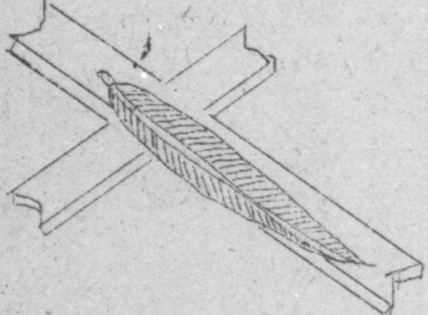
いやがらない。帰国すると職場がいい給料で待っているし、周囲からは英雄視され、金色燦然というぐあいだぞうだ。戦争だからつて必ず死ぬ、これもムジヤなし、外国旅行で金儲けが出来りゃ、悪くはないさ。

B、カストロの信念というのだろうか。各国の人民は、革命的基礎の上に於いてこの女団結が出来たのだ。ところが、アフリカ中至る処でさうだが、ことに北方、エチオピア、ソマリアなどには、帝国主義的の思想が温存して、これが小ぜり各のものになるんだ。ジブチが独立すれば、エチオピアは海の方への出口がなくなる、エリトリアル、ジブチ同様同様の小国になつてしまふ。アフリカの角といわれる国に於てさういつた、兄弟鬩に閥々といつたのは話ならん、とまあ、カストロがなげくんだな、外の国ではおそろく、キューバを非難は出来てもキューバの真似は出来ないね。だが、カストロも政敵はいなくとも、革命二十年位は少しやりすぎりゃないがな。

おわり

系 立

Organizacao Social de luto ARegional de Bastos de HELENA SATIKO ICHIMURA



Rua Adhemar de Barros-295, Fone: 361, Bastos, S.P.
Residencia no local. Faça Bastos crescer prestigionado seu Comercio, agora sobre direção novo proprietarios aparecido fericiano riveiro Helena Satiko Ichimura, artigo funeraria tais como Cruz, Hossenko Ihai, Velas /unbando com geral coroas em geral. etc.....

Agradecemos para preferencia
Atende-se dia e noit. tambem pelo INPS fnnrural
ヘレナ 佐智子 市村
フネウリア サンペードロ

葬具店

後藤さんのがソリンボストの向い側で営業して居ります。当店では一般の葬具店の備品の外にお線香、口ソク、位牌、クルース、切花、花輪などの仏式に必需品も取り揃えて御奉仕致して居ります。昼夜営業して居ります故、夜間は電話で御用命下さい。インプス、フシラール受付ます。
電話、三六一番。

再度の訪日記 最終(十二回)の再

真木真水

今日の東京市内観光の同行者の中に豊島三郎氏御夫妻が居たので大変都合がよかった。氏は同じ愛媛県の出身で郷里も近くである。氏は昭和三年家族と共にグロリア1区に八植した草分組であるが、数年後家族を揚げて一モンテイ口へ移転したのであるが、一九五三年バラナ州のパラナバイへ移転することになり、その時豊島氏の地所を私が譲り受けたので、実に縁故の深い仲で、一日中三人が連れ立って歩き、観光地毎に真さんと私が並んで、三郎氏がバチリとやり、三郎氏と真さんと並べは私がバチリとやり、数十枚の記念写真を撮り、よい記念品が出来た。

夕方航空社差し廻しのバスでホテルを出発、成田空港に向った。都心から成田まではなかなか遠い。一時間半を要した。

成田東京間は乗物不自由でまだ不便である。荷物検査も簡単に済み、心配していた事件も起きず、午後十時半口スに向って翔び発った。見送人を入れないので、淋しい帰途である。日本まさらばを心の裡に繰りかえし、空港の灯の見えなくなるまで見送った。

一日間の観光の疲れに何時しか深い眠りに陥ちた。七日午後三時口スアンゼルスに着いた。一夜明けても七日である。その夜は口スで一泊し、八日午前九時口ス発、九日午前六時リオ着、同十一時コンゴニア空港着、息子や孫達に迎えられて、その夜バスとス行きのバスに乗る。十日午前五時つつかしいバスとスに着いた。七十日間の訪日の旅であった。此の間風邪一つ引かず、何の故障もなく、八十六歳の身で一人旅が出来た我が身の健康を神や仏に感謝すると共に、二度の訪日を実施させてくれた息子や家族の者、親戚一同の愛念に心の底から感謝の念が湧きあがり、目頭の熱くなるのを覚えるのである。逢う人々からは、無事の帰伯を祝福され、誌友会からは盛大な歓迎会を催して戴き、誠に有難い限りである。唯感謝々々、感謝の念で一杯である。終りに訪日中に感じた事を述べる事にする。

一、戦前の日本の家庭制度は、長男が跡を継ぐ習慣で、家長中心主義だったので、親は老後安心して暮せたが、戦後は夫婦中心主義で、結婚したら長男でも親を置いて出て行く者が多い。所謂核家庭で、親子断絶などと忌わしい言葉さえ生じて居る。

故郷の友で、八十を過ぎた身で独り淋みしく暮して居る人があるが、人間は老後子供に守られて、安心して暮しく暮せるのが最大の幸福である。八十歳を過ぎて手錫提げの一人暮のどき、幸福があるだろうか。親は何の爲めに苦勞

FABRICA de GRANITO

Avenida Rio Branco 40 C. Post. - 23, Fone: 21.1390
ADAMANTINA S.P.

日本式及ブラジル式
墓 碑 記念 碑
胸 像 石 燈 籠
右 白 もち 白
石材彫刻一切 製作
古い墓の修理も致します
アダマンチーナ市リオブランコ大通り
大西石碑工場
大西文吉 郵函 二一三三番
電話 二一三九〇番

OFICINA KUMOTO

Avenida Tamoio 550, Fone. 1948 TUPÁ

冷蔵庫の修理

各種冷蔵庫並に家庭電気器具の修理の御用は、ツパン市、オフィシーナ久本修理工場へ御用命下さい。

安価、迅速、確實丁寧

ツパン市アベテタタマイオ 五五〇番地
ツパン市電話 一四八八番

久本修理工場

お問合せは水口商店で

靖国神社に参拝して感じた事であるが、靖国神社は、戦前は別格官幣大社で官費で維持していたのであるが、戦後官費で賄うことを反対され、民間で維持されることになっている。

国家に生命を捧げた英霊を祀る神社の維持を国家がするのには当然である。国家が賄って悪い理由に徹しなさい。何の爲に生命を捧げたのか、困難に殉じた戦死者は大死かといいたい。私は断腸の思いで神前に額すき、冥福を祈り、目頭の熱くなるのを覚えた。二百五十余万の英霊よ、一億一千三百万の日本国民の精神が真に国を愛する正しい心に立ち還るよう導き給えと深く祈願して退社した。

一、日本は実にストが多い。私が滞在した二カ月間にもあちらにも、こちらにもストが勃発した。中でも一番大きく、大損害を与えたのが国鉄のストだった。何百万という旅行者や通勤者の足を何日も麻痺させ、混乱させたこのストで国鉄が蒙った損害は二百億と言う莫大な金額であった。こんな大損害を生じるストを毎年繰り返さず、話し合でなせ解決出来ないのか、ストで月給を上げれば、物価が上がる。いたろごつこの繰り返しである。

成田空港は、着港以来十二年間反対組の目に

まる妨害を続けて来た。国家の重要な事業を妨害する国民は国賊である。もっと嚴重に取り締り、妨害行為をするものはどしどし逮捕して處罰に処すべきである。あまり手ぬるいと思つた。

日本赤軍は、世界人類の敵である。日本の恥さらしである。もっと嚴しい処置をとる可きだと思つた。ハイジャックでもあまり手ぬるいと思つたと思つた。これは国連があるのだから、国連で絶對に受け入れてはならぬ。もし強引に着陸したら逮捕して国連へ引き渡しという法令を作り、嚴重に実行すれば、ハイジャックは決して起らないのである。

感心した事。日本の道路は狭くて、曲がりくねつた道が多い。その上車はブラジルの何倍も重い。事故は何分の一もない。この事少い原因は、時速は最高六十に制限されている。それを運転手が厳守しているのと、国民全体が交通規定をよく実行しているからである。

ブラジルのようなピストル強盗やドロクンバジヤや自動車盗人は殆んど居ないと思つてよ。国民の教育が進んでいるからである。又、清国だけあって、老人保護法と列れり尽せで、実に羨ましい限りである。

日本は医学の進歩と衛生施設の完備で国民の平均年齢がステーションに次ぐ第二位である。ブラジルの日系は遙に低い。

再度の観光記をこの項を以つて終りとする(完)

寄稿 回想記 (上)

パウルー田中幸一

既に戦後のとさくさより三十有余年の星霜が流れ去り、辿る記憶も薄れがち、なれど、仮にもバストス内は元より、全コロニアを震撼せしめた暗殺事件、満都産組理事長殺害犯人と見做され、今猶時にして思い出すこと故、茲は一又何の支えになりませんが、思い出すまを綴つてみたいと思ひます。

一九四十六年三月六日、当時アルト一組に養子雑作に従事していた。その日は恰度蚕の今期後半で、明日から上蔭という、猫の手も借り度い程の多忙の中、突然ソ口線のブレシテテ、ブルデンテ市に行かねばならぬ用事がこゝで仕度もそこそこ家を出た。

その当時田舎者の私には、バストスより外部に出たことがなく、従つて出張用の衣服も無く、茶葉服に踵の擦り減つた、しかも爪先きは子ヤプリンの靴の様に上に反つた労働靴といった服装でバストスの町に入った。

ランシヤリアのオニブスは十一時との事で、少々余る時間もあり、元来私は不精者の上に仕事に追われ、頭髪も伸び放題で、さながら十日髪を被つた姿であつた。時間もあるので、婦人の経営する理髪店に入り、調髪した。

話好きの女主人が鉄の合間々に話すには、あなた、昨夜の出来事聞きませんでしたかというので、いや、何も知りませんが、何かあったんですか？と訊くと、実は昨夜産組理事長の満都さんか何者かに屋外不淨傍りに射撃され、遂に死亡、今朝は町内大騒動ですよ、という。

そりやまあ、お気の毒に、と云うものの、私事の心に迷ふ事と旅なれないなどで、上々の空で聞いていた。

愈々時間が来たので車中の人となり、やがて駅前到着、直ちに切符を求めると窓口には、釣銭がないので、小銭を用意する様に云われ、仕方なく市内へ小銭作りに行こうと、右に迴れば歩道があるにも拘らず、心急ぐまま右側のホームを横断した。その時ホーム内に、西徹氏、前野氏、その他バストス連合青年団の幹部方が一定の間隔を置いて佇んで居たのを見たらが汽車の発車時間が迫つて居るので急ぎ足に鉄路を横切り、市内の方へ歩を進めると、後方より、もしもし大家さん、大家さん、と呼びかける者がある。善哉なら佇止つて挨拶をした。ろっか、旅に不馴れと、心急ぐので振り向かずタスタと足を早めた。

ARTES GRAFICS GRFISUL LTDA.

Rua Pres. Vargas n° 353 - Bastos S.P.
Antigo prédio do Banco América do Sul.
Atendemos pelo telefone - 281 e 282.
Impressos - Notas Fiscais
" Produtores
Cartões de visita
Convite de Casamento
Qualquer tipo de impressos
Perfeição rapidez e bom acabamento

Escrever que estamos funcionando com os maquinas modernos Automatic que faz qualquer tipo de Impressos

印刷機は開業に当り最新式モデルノ自動印刷機で、活字も全部新品を揃えましたので、印刷の鮮明さと仕上りの美しさは皆様に御満足頂けるものと自信して居ります。何卒お仕事の多少に拘らず、御用命下さい。

高級印刷所グラフィスール
電話 281 及 282 番

美術印刷
元南米銀行の建物にて営業して居ります
ノッタフィスカル
農産物出荷伝票
訪問用名刺各種
結婚式の案内状
ノッタ控帳等の印刷物一切
その他印刷物一切
安価、迅速、丁寧、親切

私を大家さんと呼んだ人達も後から小声で何か話ながら私を追ってくる様子であった。三月上旬は暦の上では秋に入。たばかりで、朝夕はそれらしき気配を示すものの、残暑は殊の外厳しく汗が頬を伝わる。五百針を如何にして小銭にするか、さしたる買物の必要もないし、煙草一個位では店主の機嫌のよからう筈もなし、と思案して居る時、突然私の前大きい男が立ち塞がった。見れば池田ホテルの御主人だ。一体どうしたんですか、此の仕種は？と訊くと、いや、どうも先刻から大家さんと思ひ違ひして幾度もお呼びしたのですが御返事ないので、貴方は大家さんと違いますか、と尋う。いや、私は大家ではありません、と答えると、いとも慎重？な態度で、では先程バスと云うか、オニブスでこちらへ来られたんですか、と訊くので、私はハイと答えると、失礼ですが、どちらのお住いですか、と云うか、ここです。まうん車に時間を喰っていたら汽車の間に合わない。何とか早くとあせっても逃げようもない。バスと云うのは住人です、と云えば、バスとは何か、山かと訊くので、山だと答えると、どこかかよきた。アルトと云えば、お名前は？と田中と云うと、どうですか、とは言ったが半信半疑の態らしい。同氏と草原氏と、もう一人の三人が私を中にして私を取り囲んで居る。何と無礼なとは思ひ乍ら小銭を作られぬ符か買えないので、落ちついて居られぬ。その人達も多少怪しみ残したにちかいはないか、一応合点した様子を表情で感ぐりと駈け方へささやき乍ら遠退して行った。

予期せぬ道草に時間かぎりぎりになり、双方のホルソに一杯に詰った夕バコを握え乍ら駅へ走り込み、どうにか乗車の間に合った。月日の流れと共にその件も忘れ、そして数ヵ月後ホテル池田さんへアルモツソに行つた。入口で主人と会い、池田さんが、あ、あの時の田中さんでしたね、まあ一寸此処へお掛けなさい。あの時の一件を説明するから、気を悪くしないで聞いて下さい。

と椅子をすすめてくれるので、云われぬ俵に腰を下すと、池田さんはおもむろに語り出した。実はね田中さん、あの日、あの場所、出多羅目の人名を使つてお呼びしたり、あなたの前に行ち塞いだのは外でもない、あの日の前夜、あなたも知つて居られる様に満都理事が暗殺され、犯人は夜の事とて未だ遠方には逃げていない模様、若しかしたら翌朝あたりトッパン方面か、オ、クルス、又はランシマリア方面に出口を求めらるかも知れないので、その三カ所の内、どの角度から見てもランシマリア方面に逃亡と云う線が強まり、それで自警団員と分担して、それぞれ幾人宛がその三カ所の最も肝腎な場所、前野方より見張りにつく様になり、私達も四石、前野方とランシマリア方に網を張っていました。皆が一口所に屯んで居ると気が付かれる恐れがあり、それで点々と散って今や選しと、バスとオニブスの目を廻の様にして待つて居

AutoMecanica BASCAR LTDA.

Rua Adhemar de Barros - 295, Fone - 156, Bastos S.P.
 Bastos há uma oficina que você esperava com mecanico especializada em VOLKSWAGEN e CORCER, retfica de motores com assistencia preço modico.
 Auto MECANICA BASCAR LTDA que você esperava um Auto Mecanica.
 Agradecemos preferencia



オプティナ
 アウトメカニカ

皆様がお待ちかねでありました、ボルグスワゲン車並にロルセル車専門のオプティナを御当地に上々に特設開業致して居ります。優秀なメカニクがその職を駆使して皆様の愛車を完全修理と調整で最高性能を発揮することでしょう。しかも修理費は犠牲的安価で奉仕して居ります。モートル入かえ致します。

バス市アマルデバロア街 二九五
アウトメカニカ
バスカル商会
 電話一 五 六 番

ました。その内にオニブスが駅前到着、次々に降りるパッサゼー口を横合から見てみると、失礼ですが風采の上らぬ、見るからにして特攻隊くすれらしいカーキのよれまねにドタ靴、何となく物怖気ぶりで周囲に気配り乍ら駅の構内に入り窓口に立つたので、忍び足で近寄つて来た同僚が云うに、「犯人はこつきり奴さんだ。服装といい、態度と云い、全く臭い、早う手を打たなきゃ」と云え、彼は飛び道具を持って居る。下手な真似も出来ず、色々と逮捕計画練る内に奴さんは市内の方に脱け去る。大勢で行く、愚図々々して居たら後の祭り、大勢で行けて小田原評定、分秒を争う拵とて、四十三歳の油の乗り切った男盛りと腕、節に自信満々、加えて音にきこえし柔道家の草原氏と他に一人の三人が間隔を縮める為め、気が付かない様にと暑い日中汗を流す、今様十手割きと息をせき乍ら、何とも云い様のない息苦しい尾行。若しも犯人だったとしても、離れていて感づかれると、或いは危険かも知れないが、接近して居れば一対三、飛び道具は手加減に草原の御犬が振上げる位の事は朝飯前、依って出まかせの姓で呼び止め様としたが、貴方が警の様にして足を早めるから、こつきり犯人の疑に思ひ込み、商店街へ入らぬ間に雌雄を決めねばと、貴方の前に竹ち塞いだのでした。

以下次号へ

死亡通知並に会葬御礼

夫、原野辰美（六十五歳）は長らく病氣療養中の延薬石効なく去る十一月九日午前二時急逝致しました。依って翌十日午前八時自宅出棺バノトス墓地へ埋葬致しました。此の儀生前辱知の皆持へ諱んで御報せ申上げます。葬儀に際しましては御多忙中の迎態々御公葬下され、其の上還分なる御香料並に御供華をお手向け下され、御厚情誠に嬉しく厚く御礼申し上げます。実は一々御迴禮申上げ拜眉の上御礼申し上げる可き処取込中にて、其の意を得ませず失礼乍ら紙上を以って取り敢えず御礼の御挨拶申し上げます。

一九七八年十月十四日

バストス中央第五区

- | | | | | |
|-------------|---|------|----|-------|
| バストス市役所 | 様 | 役主妻 | 原野 | 小冬 |
| バストス白鳩会 | 様 | 長男 | 原野 | 英次 |
| バストス中央第五区 | 様 | 妻 | 原野 | かず子 |
| プラタク製糸株式会社 | 様 | 次男 | 原野 | 日出美 |
| 中央第五区婦人頼母子講 | 様 | 妻 | 原野 | とよ子 |
| バストス熊本県人会 | 様 | 長女 | 原野 | 輝美 |
| バストス中央親睦会 | 様 | 五男 | 原野 | 口勝 |
| バストス南米本願寺 | 様 | 次女 | 原野 | 幸一 |
| バストス仏教婦人会 | 様 | 夫 | 原野 | 和子 |
| バストスPTJ婦人会 | 様 | 三女 | 原野 | けい子 |
| 会葬者御一同 | 様 | 四女 | 原野 | 志田さみ子 |
| | | 夫 | 原野 | 志田さみ子 |
| | | 五女 | 原野 | 松崎きよ子 |
| | | 夫 | 原野 | 松崎きよ子 |
| | | 親戚代表 | 原野 | 杉一 |
| | | 友人代表 | 原野 | 清金太郎 |

バストス明老会 サンタバルブラ温泉行 (十月五日)

サンタバルブラ町は周囲が山におおわれ、その山間の町の感じであり、気候もサンパウロ市方面の如く霧雨が降り、実に気候の良感の温泉町である。町は険しく、家もだんだんに建ち、寺を中心に住む人達も非常に善いように感じ、保養には最適なところと思う。ホテルは日本人経営で設備もよく、客室も多く、心の休まる感じがする。

今日は曇天で、雨が今にも降りそうだった。全員定時に集合、午前八時十分出発、小雨の中でも涼しく、絶好の旅行日和。オウリンニョース十一時三十分、朝食をして十二時出発し、発電所のところも広大なダムを右に見て、午後二時三十分サンタバルブラに着く。一寸休んで指湯に入る。気候が涼しいので、とても気持ちよい。夜は三三五五集り、昔話に花を咲かせ、とても楽しそうだった。それを見る責任者としても善い行いであると思う。

明けて五日、雨が降り、待望の滝見物は残念であるが中止しなければならぬので、充分湯に入り、とても気持ちの良い湯であった。帰路は午後一時三十分、道をかえてソロカバナを通る。オウリンニョース午後三時三十分、アスファルト道路道路の通り初めをして六時三十分全員無事、元気でバストスに帰り、後日を約束して家路に着く。

一九七八年十一月十一日
バストス明老会
上 西 泰 治

山中三郎氏献上の「バストス茶羊羹」 皇太子殿下御一家御賞味

東宮侍従 八木貞二氏より礼状
(原文のまま)

冠省

益々御健勝のことと存じます。このたび皇太子同妃両殿下がブラジル国を御訪問になりました。サンパウロで催されました移民七十年祭の式典をはじめ、各地での行事に御出席になり、ガイゼル大統領御夫妻はじめ多くの方々にお会いになりましたことは、かねがねブラジルへの御理解を深め、日本との友好親善の絆を強めるためにと御努力なされておられる両殿下となさっても実の多い御旅行でありましたことと拝察いたしております。

さて、六月十八日には、バンデランテ宮におきまして、両殿下は、父々に貴殿にお会いになりましたこと、お話のおできになりましたこととお喜びでございました。また、その折、

バストス市の前市長の父君山中殿から献上された「茶ようかん」をお預りいたしました。両殿下に御披露申し上げましたところ、お喜びになり、御帰国後に東宮御所に、浩宮様、礼宮様、紀宮様とお揃いの五殿下で御賞味あそばしました。

両殿下はこのたびのことにつきまして、貴殿によろしくお礼をとお寄せになりましたので、ここにお伝え申し上げます。

どうぞ山中殿によりしくお伝え下さいますようお願い申し上げます。

未筆ながら、御健康と一層の御活躍を心から祈り申し上げます。

一九七八年八月十四日
東宮侍従 八木貞二
波部 和夫様

狂犬に御注意

狂犬が多発しております。注意し、被害者は主として飼主が多い。予防注射をしていても三カ月以上経過すると、狂犬にかまれると罹病しますから、自分の飼犬でも油断出来ません。犬のそばを通りぬるに、犬の遠くを歩きましょう。

開業御通知

三宅 繁雄
御当地バストスで開業致しました。安価迅速丁寧をモットとし、皆様の御引立を懇願致します。

トラトル・農機具の破損の修理に機油・溶接・電気関係一切の仕事、お引き受け致します。

10 デノベンプロニニ〇五
アウトトルノSM

Auto Torno SM

Serviço de Torno e Solda Elétrica em geral
Especialista em Serviços de Cardam
Serviços de Troca de Cruzetas
Rolamentos e Serviço de Vibração
Rua 10 de Novembro, 1.105
BASTOS S.P.

BAZR POMBO

Rua Adhemar de Barros 243, Fone. 167.
ナタール・年末・年始の贈答用品入荷致して居ります。珍しい物が多量に揃います。御来店をお待ちしております。おもちゃ類、三輪車等々。

オエステアド・デサンパウロ
Tornat Destado de São Paulo
新聞オエステアド・デサンパウロを早くお申し込み下さい。
バザール・ポンボ 阿部



